

是枝裕和

生年月日 1962//

出身地 東京都

【バイオグラフィ】

■大学を卒業後、テレビマンユニオンに参加、主にドキュメンタリー番組の演出を手掛ける。95年、初監督作品「幻の光」が第52回ヴェネツィア国際映画祭でオゼッタ・ドゥオロ賞を受賞して注目される。以後も「ワンダフルライフ」(99)、「ディスタンス」(01)と話題作をコンスタントに発表、「ディスタンス」はカンヌ映画祭のコンペ部門に正式出品されるなど日本のみならず海外でも高い評価を受ける日本を代表する気鋭監督の一人。近年はプロデュース業も精力的にこなし、新人若手監督の輩出にも力を入れている。04年、「誰も知らない」がカンヌ映画祭で2作連続のコンペ部門正式出品を果たし、同作の主演俳優柳楽優弥が見事男優賞を獲得した。

【フィルモグラフィ】

怪物 (2023)	監督, 製作, 編集
舞妓さんちのまかないさん (2023)	監督, 総合演出, 脚本
ベイビー・ブローカー (2022)	監督, 脚本, 編集
ミスモールランド (2022)	製作
泣く子はいねえが (2020)	企画
有村架純の撮休／第1話 ただいまの後に (2020)	監督, 編集
有村架純の撮休／第3話 人間ドック (2020)	監督, 編集
有村架純の撮休 (2020)	監督
真実 特別編集版 (2019)	監督, 脚本, 編集
真実 (2019)	監督, 脚本, 編集
潤一 (2019)	企画
ア・ストーリー・オン・ザ・ショア ～是枝裕和 ある夏、海街で～ (2019)	出演
十年 Ten Years Japan (2018)	エグゼクティブプロデューサー
万引き家族 (2018)	監督, 脚本, 編集
SUKITA 刻まれたアーティストたちの一瞬 (2017)	出演
三度目の殺人 (2017)	監督, 脚本, 編集
いしぶみ (2016)	監督
海よりもまだ深く (2016)	監督, 原案, 脚本, 編集
海街diary (2015)	監督, 脚本, 編集
台湾新電影 (ニューシネマ) 時代 (2014)	出演
家路 (2014)	企画協力
そして父になる (2013)	監督, 脚本, 編集
夢売るふたり (2012)	企画協力
ゴーイング マイ ホーム (2012)	監督, 脚本, 編集
エンディングノート (2011)	製作, プロデューサー
奇跡 (2011)	監督, 脚本, 編集
妖しき文豪怪談／後の日 (2010)	監督

Beautiful Islands ビューティフル アイランズ (2009)	エグゼクティブプロデューサー
空気人形 (2009)	監督, プロデューサー, 脚本, 編集
大丈夫であるように —Cocco 終らない旅— (2008)	監督, プロデューサー, 編集
歩いても 歩いても (2007)	監督, 原作, 脚本, 編集
ゆれる (2006)	企画
花よりもなほ (2006)	監督, 原案, 脚本, 編集
誰も知らない (2004)	監督, プロデューサー, 脚本, 編集
エレファントカシマシ ドキュメンタリー・フィルム 扉の向こう (2004)	プロデューサー
ワンダフルプレイス ～もう一つの「ワンダフルライフ」～ (2004)	監督
蛇イチゴ (2003)	プロデューサー
帰ってきた! 刑事 (デカ) まつり (2003)	監督
カクト (2002)	プロデューサー
D I S T A N C E / ディスタンス (2001)	監督, 脚本, 編集
ワンダフルライフ (1999)	監督, 脚本, 編集
幻の光 (1995)	監督
彼のいない八月が (1994)	監督